

〈平成17年（2005年）基準〉

I 調査結果の概要

1 概況

平成20年の農産物価格指数（平成17年を100とする。以下同じ。）の総合は97.7となり、前年に比べて0.1%上昇した。また、農業生産資材価格指数の総合は113.6となり、前年に比べて7.6%上昇した。

この結果、農業の交易条件指数（農産物価格指数（総合）／農業生産資材価格指数（総合）×100）は86.0となり、前年に比べて6.9%低下した。

図1 農業物価指数の推移(平成17年=100)

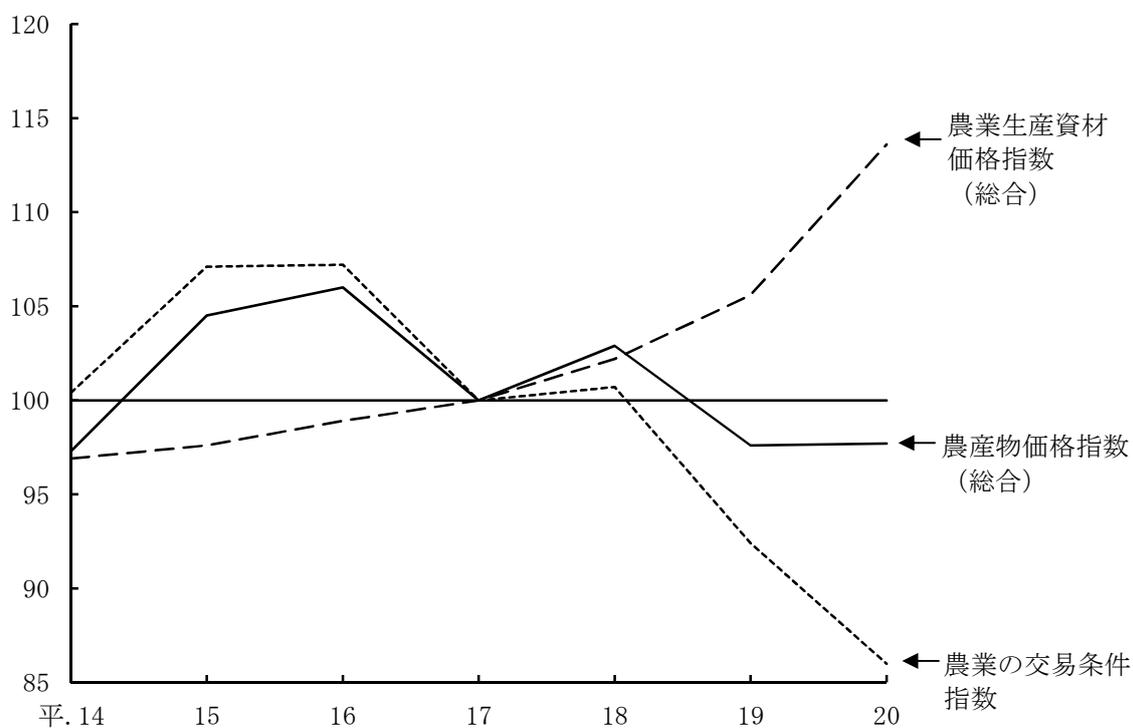
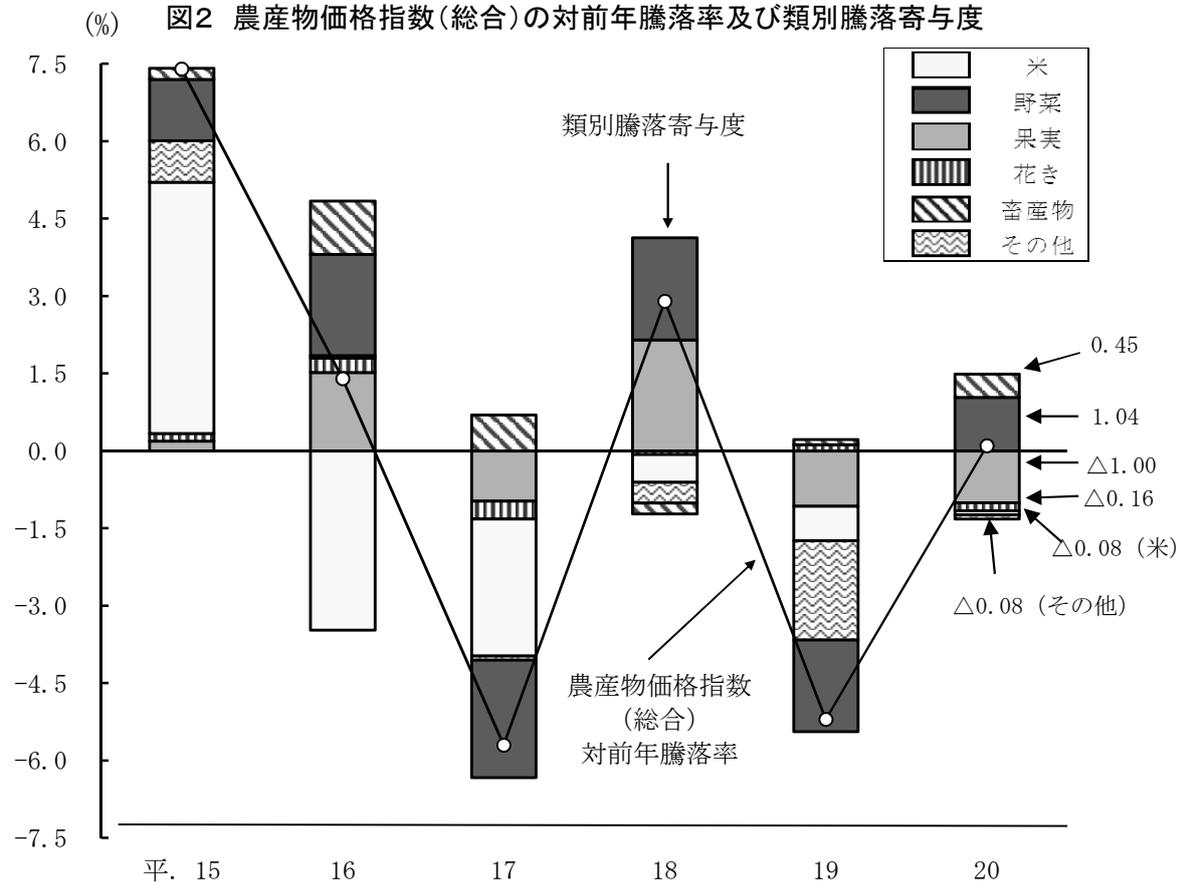


表1 農業物価指数の推移

区 分	平成17年=100							
	平.14	15	16	17	18	19	20	
農産物価格指数(総合) ①	97.3	104.5	106.0	100.0	102.9	97.6	97.7	
農業生産資材価格指数(総合) ②	96.9	97.6	98.9	100.0	102.2	105.6	113.6	
農業の交易条件指数 ①/②×100	100.4	107.1	107.2	100.0	100.7	92.4	86.0	

2 農産物価格指数

平成20年の農産物価格指数（総合）は97.7となり、前年に比べて0.1%上昇した。これは、果実や花きなどの価格が低下したものの、野菜や畜産物の価格が上昇したことによる。



ア 米

米は94.7で、前年に比べて0.3%低下した。これは、収穫量の増加により価格が低下したことによる。

イ 野菜

野菜は104.8で、前年に比べて4.2%上昇した。これは、冬から春にかけての天候不順により出荷量が減少したこと、輸入食品による薬物中毒事案の影響で野菜輸入量が減少したことや国産需要の増加により価格が上昇したことによる。

ウ 果実

果実は100.8で、前年に比べて8.4%低下した。これは、おおむね天候に恵まれたことにより、りんご等の出荷量が増加し価格が低下したこと等による。

表2 農産物価格指数の推移

平成17年=100

農産物	ウエイト	指数		対前年騰落率(%)		騰落寄与度(%)	
		20	19	20	19	20	19
農産物総合	10 000	97.7	97.6	0.1	△ 5.2	0.10	△ 5.15
米	2 468	94.7	95.0	△ 0.3	△ 2.9	△ 0.08	△ 0.67
麦	230	59.1	58.2	1.5	△ 43.1	0.02	△ 0.98
雑穀	6	90.7	95.3	△ 4.8	△ 11.3	△ 0.00	△ 0.01
豆	124	73.5	81.3	△ 9.6	△ 7.1	△ 0.10	△ 0.07
いも	263	90.6	83.7	8.2	△ 16.4	0.19	△ 0.42
野菜	2 414	104.8	100.6	4.2	△ 7.0	1.04	△ 1.78
果菜	1 083	103.5	105.3	△ 1.7	△ 4.6	△ 0.20	△ 0.54
葉茎菜	935	99.7	92.4	7.9	△ 9.9	0.70	△ 0.92
根菜	263	118.9	101.7	16.9	△ 11.9	0.46	△ 0.35
まめ科野菜	133	123.0	119.0	3.4	3.0	0.05	0.05
果実	1 045	100.8	110.1	△ 8.4	△ 8.7	△ 1.00	△ 1.07
工芸農作物	626	85.2	88.1	△ 3.3	△ 7.7	△ 0.19	△ 0.44
花き	741	98.6	100.7	△ 2.1	1.6	△ 0.16	0.12
畜産物	2 075	101.6	99.5	2.1	0.5	0.45	0.10
鶏卵	115	100.7	86.0	17.1	△ 3.9	0.17	△ 0.04
生乳	829	102.3	97.2	5.2	△ 0.5	0.43	△ 0.04
肉畜	792	106.3	102.4	3.8	3.2	0.32	0.25
子畜	300	89.6	104.4	△ 14.2	△ 1.2	△ 0.45	△ 0.04
成畜	39	85.5	93.5	△ 8.6	△ 4.9	△ 0.03	△ 0.02
稲わら	8	101.7	101.7	0.0	△ 2.1	0.00	△ 0.00

注:騰落寄与度は、総合指数の対前年騰落率に対する類別指数の寄与度を示したものであり、算式は次のとおり(以下同じ。)

$$\text{騰落寄与度(％)} = \frac{\text{類別}((\text{当年指数} - \text{前年指数}) \times \text{ウエイト})}{\text{総合}(\text{前年指数} \times \text{ウエイト})} \times 100$$

エ 花き

花きは98.6で、前年に比べて2.1%低下した。これは、切り花の価格が低下したことによる。

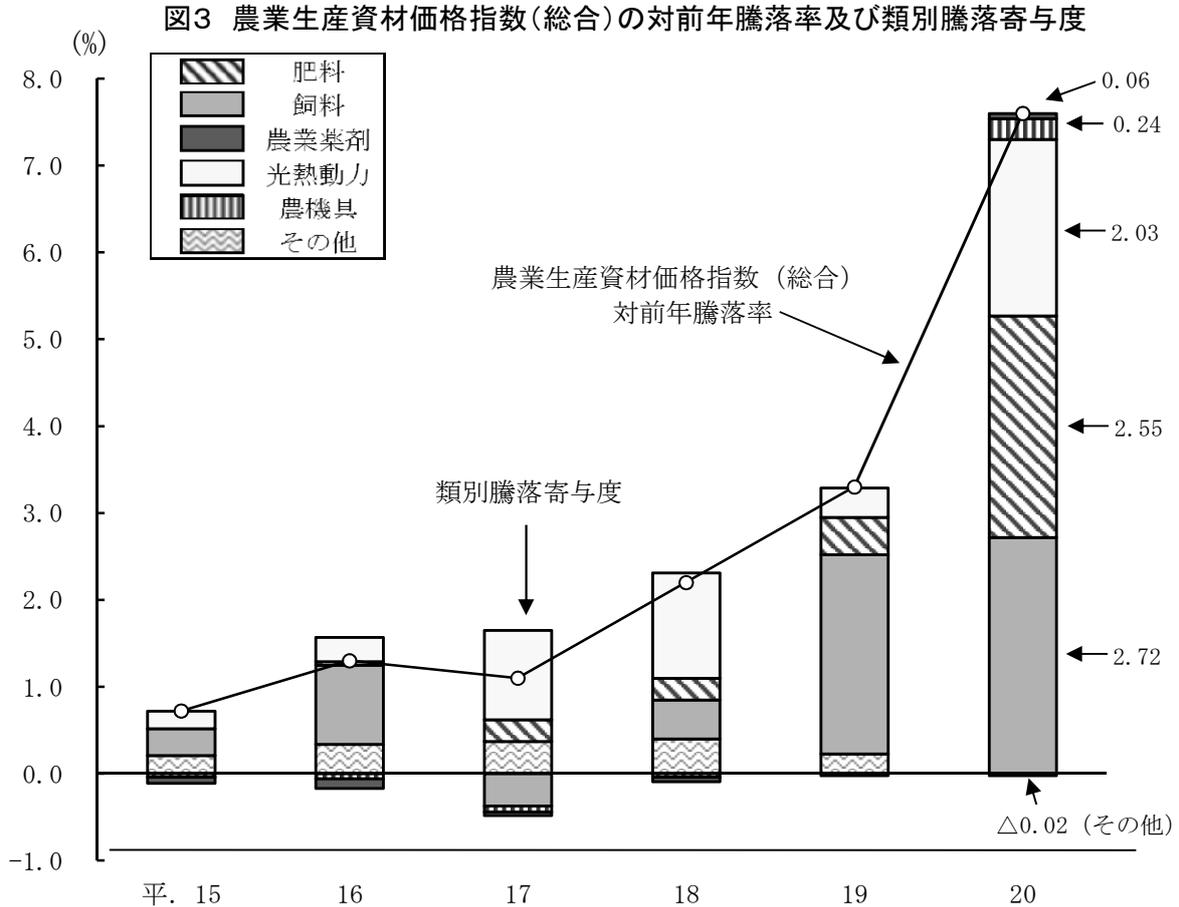
オ 畜産物

畜産物は101.6で、前年に比べて2.1%上昇した。これは、乳価引き上げにより生乳の価格が上昇したこと等による。

3 農業生産資材価格指数

平成20年の農業生産資材価格指数(総合)は113.6となり、前年に比べて7.6%上昇した。

これは、肥料、飼料、光熱動力等の価格が上昇したことによる。



ア 肥料

肥料は132.1で、前年に比べて23.9%上昇した。これは、輸入原材料価格や輸送費が上昇したことによる。

イ 飼料

飼料は137.5で、前年に比べて16.0%上昇した。これは、外国産穀物相場及び輸送費が上昇したことによる。

ウ 農業薬剤

農業薬剤は100.2で、前年に比べ0.7%上昇した。

表3 農業生産資材価格指数の推移

平成17年=100

農業生産資材	ウエイト	指数		対前年騰落率 (%)		騰落寄与度 (%)	
		20	19	20	19	20	19
農業生産資材総合	10 000	113.6	105.6	7.6	3.3	7.58	3.33
種苗及び苗木	661	101.8	100.6	1.2	0.5	0.08	0.03
畜産用動物	428	90.2	102.2	△11.7	△ 1.1	△ 0.49	△ 0.05
肥料	1 054	132.1	106.6	23.9	4.1	2.55	0.43
飼料	1 512	137.5	118.5	16.0	15.0	2.72	2.29
農業薬剤	916	100.2	99.5	0.7	0.0	0.06	0.00
諸材料	477	106.5	102.7	3.7	1.7	0.17	0.08
光熱動力	945	139.2	116.5	19.5	3.3	2.03	0.34
農機具	1 841	101.1	99.7	1.4	△ 0.1	0.24	△ 0.02
自動車・同関係料金	547	100.8	100.9	△ 0.1	0.4	△ 0.01	0.02
建築資材	497	108.0	106.5	1.4	4.4	0.07	0.22
農用被服	38	101.0	99.8	1.2	△ 0.1	0.00	△ 0.00
賃借料及び料金	1 084	101.5	99.9	1.6	△ 0.7	0.16	△ 0.07

エ 光熱動力

光熱動力は139.2で、前年に比べて19.5%上昇した。これは、原油価格が上昇したことによる。

オ 農機具

農機具は101.1で、前年に比べて1.4%上昇した。これは、原材料価格が上昇したことによる。